

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ 2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報						
科目名(コード)	コミュニケーション Ι	(TCM205)				
講義名(コード)	TCM_コミュニケーション I _A		(TCM208A)			
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年			
対象コース	日中医療通訳コース	単位数	2			
授業担当者	川本 千陽	時間数	30			
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	春学期			
実務者教員		履修区分	必修			
実務者教員特記欄		授業形態	講義			

2. 本授業科目の概要			
到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が自分とは異なる様々な主張を理解するために、様々な形式の文章から統合的に必要な情報を読み取れるようになる。		
全体の内容と概要	医療を中心に様々な事柄の文章を読み、ディベートや発表などの活動を通してその事柄だけでなく 他者の主張も深く理解していく。高度な日本語表現を習得する。		
授業時間外の学修			
履修上の注意事項等			

3. 本授業科目の評価方法・基準					
評価前提条件					
評価基準	知識(期末試験点)		自己管理力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%	
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)	
	評価	評価基準	評価内容		
成績評価基準	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。		
	А	80~89点	優れた成績を表し、到達目標を	をほぼ達成している。	
	В	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標 をそれなりに成している。		
	С	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。		
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足 しておらず単位取得が認められない。		
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。		

4. 本授業科目の授業計画				
	到達目標	授業内容		
1	実際のビジネスで使用される日本 語に触れる	ビジネス日本語演習 20日で合格N1		
2	実際のビジネスで使用される日本 語に触れる	ビジネス日本語演習 20日で合格N1		
3	実際のビジネスで使用される日本 語に触れる	ビジネス日本語演習 20日で合格N1		
4	筆者の主張を読み解く力をつける	必修パターンN1 読解 2章実践練習 Unit5 20日で合格N1		
5	筆者の主張を読み解く力をつける	必修パターンN1 読解 2章実践練習 Unit5 20日で合格N1		
6	筆者の主張を読み解く力をつける	必修パターンN1 読解 2章実践練習 Unit5 20日で合格N1		
7	お知らせ文章などから正確に情報 を読み取る	必修パターンN1 読解 2章実践練習 Unit6 20日で合格N1		
8	お知らせ文章などから正確に情報 を読み取る	必修パターンN1 読解 2章実践練習 Unit6 20日で合格N1		
9		JLPT模試		
10		JLPT模試		
11	実際のビジネスで使用される日本 語に触れる	ビジネス日本語演習 20日で合格N1		
12	実際のビジネスで使用される日本ビジネス日本語演習語に触れる20日で合格N1			
13	実際のビジネスで使用される日本 語に触れる	ビジネス日本語演習 20日で合格N1		
14		期末試験		
15		後期期末試験FB		

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等			
教科書	必修パターンN1 読解・聴解 20日で合格N1		
参考文献・資料等	適宜プリント配布		
備考			